

きたひろサービスネット通信

発行者 北広島市介護サービス連絡協議会 会長 三木千晶
事務局 〒061-1274 北広島市輪厚 704-16 エスポワール北広島内、島谷清張
電話：011-376-3911 / FAX：011-377-5621
Mail：kitahiroshakyo@rose.ocn.ne.jp（広報部会 風間）
：social@shojinkai.or.jp（広報部会 佐藤）

H28. 8. 31 現在 全市の人口 59,169 人、65 歳以上 17,297 人－高齢化率 29.2%

65 歳以上～75 歳未満 9,787 人－16.5%、75 歳以上 7,510 人－12.7%

警察庁は平成 28 年 6 月に「平成 27 年中における行方不明者の状況」について公表しました。

昨年、認知症が原因で行方不明して全国の警察に届け出があった人は、12,208 人（前年比 13.2% 増）に上り、平成 24 年の統計開始から 3 年連続で増加しています。行方不明者のうち 12,058 人については、その所在が昨年中に確認されましたが、150 人は未だに行方不明のままとなっています。

北海道での認知症による行方不明者数はどうなっているのかと思い、北海道警察のホームページ（統計）を見てみましたが、詳しい数字は出ていませんでした。

北広島市では徘徊する高齢者がいた場合、皆さんご存知の「認知症高齢者等 SOS ネットワーク事業」や「いどころ発信システム」がありますので、万が一徘徊しても素早い対応で、警察はじめ協力関係機関などが早期発見に協力してもらえます。（事業に関する詳細は、高齢者サービスガイドの 38 p を参照してください。）

また、一人暮らし高齢者を対象とした「高齢者等地域見守り事業」は、郵便局や新聞店、牛乳販売店等が日常業務の中で普段と様子が違うと感じたときに連絡をしてもらう取り組みです。

認知症高齢者の徘徊防止に限らず、一人暮らしの高齢者の見守りは、地域での見守り体制整備も重要と言われております。今月 31 日から、認知症高齢者の自宅でお話相手などを行う認知症支え合い員の養成講座がスタートしました。また、平成 27 年度の認知症サポーター養成講座は過去最高の回数と受講人数だったと伺いました。一歩ずつ着実に市民の理解と協力の輪を広げていきたいと思っております。

市役所高齢者支援課から、平成 28 年 7 月末現在の「認知症高齢者等 SOS ネットワーク事業実績」や「いどころ発信システム」に関する資料を提供していただきましたのでご紹介します。

1. 市内認知症高齢者等 SOS ネットワーク事業実績

- | | |
|------------|-------|
| (1) 事前登録人数 | 97 名 |
| (2) 関係協力機関 | 41 機関 |

(3) 平成28年7月末時点のSOS発生状況

	発生 件数	発見件数		発見者			
		生存	死亡	自力で 帰宅	警察	関係協力 機関・家族	その他
H22	8	8	0	0	1	4	3
H23	4	4	0	0	2	1	1
H24	2	2	0	1	0	0	1
H25	1(1)	1(1)	0	0	0	1	(1)
H26	2(8)	1(8)	1	0	1(1)	(*6)	1(1)
H27	3(5)	3(5)	0	(1)	(2)	1(*2)	2
H28	1(2)	1(2)	0	0	0	1	(2)

※()は市役所へ連絡は来たがすぐに発見したため、関係協力機関への情報提供をしていない件数。また、(*6)(*2)は、行方不明連絡があったときに高齢者支援センターがいどころ発信システム(GPS端末機)などで発見した件数を含む数字。

※その他～近所等の市民、お店の店員など

2. いどころ発信システム(GPS端末機)利用者数

・いどころ発信システム利用者数は11名で、うちSOSネットワーク登録者で、GPS端末機を所持している方は10名です。

★★ 会員事業所交流会のお知らせ ★★

今年も笑いあり、涙あり、ズッコケありの楽しい交流会を下記日程にて開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。なお、申込みなどの詳細につきましては後日ご案内いたします。

◆日時： 11月18日(金) 19時～21時の間

◆場所： 北広島団地地域サポートセンター とともに 体育館

◆内容： チーム対抗ミニ運動会。種目などは通所部会部会長を中心に市内デイサービスの精鋭職員が計画中

◆定員： 100名(予定) *たくさんの子どもの参加も待ってま～す!*

★☆☆ 公開講座のお知らせ ★☆☆

号外メールで連絡しております、9月30日（金）の田中義行先生（株式会社大起エンゼルヘルプ理学療法士）の『拘縮予防・改善のための介護についてその2』の専門研修は、締切りが9月23日（金）となっております。申込み方法等の詳細につきましては、8月10日付けの号外107号メールをご確認ください。

★☆☆ 地域部会のお知らせ ★☆☆

【北広島市認知症高齢者等徘徊搜索模擬訓練のご案内】

みなさんこんにちは。今回の担当はみなみ高齢者支援センターです。

各事業所の皆様には日頃より大変お世話になっております。今年は例年にない天候で、台風が北海道に上陸し、各地に水害などの傷跡を残しました。秋の味覚『秋刀魚』も不漁が続いているようで、温暖化の影響なのでは？と考えてしまいます…。夏バテ大丈夫でしたか？これからは秋の収穫・味覚を堪能し、夏場の疲労を回復しましょう！

北広島市におきましては、石狩管内の中でもっとも高齢化率の上昇速度が早い状況で、北広島団地地区内にはすでに高齢化率54%を超える自治会も存在しております。高齢化に伴う地域課題は山積しておりますが、その中でも「命の危険」に関わる課題として「認知症による徘徊」の問題があります。



重度認知症91歳の夫（要介護4）を介護する、91歳の妻（主介護者・要介護1）がうたた寝をしてしまった隙に徘徊してしまい、鉄道事故に遭遇した名古屋の事件で、地裁・高裁共に監督責任があると判断し、損害賠償の支払いを命じた事件は記憶に新しいところではないでしょうか……。 （最高裁では家族が一律で監督責任を負うわけではなく、今回の事案で家族に責任はないとする判決が下りています。）

北広島市においては、「認知症高齢者等SOSネットワーク事業・いどころ発信システムの助成・高齢者等地域見守り事業・認知症高齢者支え合い事業などに取り組み、認知症高者にやさしいまちづくり」を目指しているところですが、今までも増して連携・協力を図り、早期発見・早期解決が図れるよう平成27年度から「徘徊搜索模擬訓練」を実施しております。

今年度で第2回目となりますが、警察や介護保険事業所等の協力関係機関の他、住民の立場に近い民生委員の方々や自治会・町内会の方々、老人クラブやサロンで活躍されている方などにも参加のお声かけをしております。ご興味のある方はぜひご参加下さい。



広い目で見守りの輪を広げ、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できる北広島市を目指していきましょう！

- 日 時： 9月24日（土） 13：30～16：00
- 場 所： 北広島西高等学校【体育館】
- 内 容： 北広島市や厚別警察署の取り組み、認知症の方への声かけ方法、徘徊搜索模擬訓練など
- 参加費： 無料
- 締切り： 9月16日（金）
- 申込み： 北広島市役所高齢者支援課（担当：畠山）011-372-3311

※午前中は西の里会館で「認知症サポーター養成講座」を実施しています。

☆☆ 社会福祉協議会からのお知らせ ☆☆

市民後見人養成講座の実施について

認知症や知的障がい、精神障がいなどから判断能力に不安がある方に対して、同じ地域で暮らす市民が契約手続きの代行や生活の見守り活動などを通して、その方が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう身近な立場で支援する市民後見人の養成を下記の要領で実施します。興味がある方は是非ご応募ください。

- 受講期間： 基礎編：10月6日（木）・10月7日（金）
応用編：10月13日（木）・10月21（金）・10月31日（月）
- 時 間： 午前10時～午後4時30分まで ※受講日によって変動します。
- 場 所： 福祉センター2階 会議室
- 定 員： 15名
- 受 講 料： 無料（会場までの交通費・昼食代は自己負担となります。）
- 申 込 先： 成年後見センター（TEL：011-378-4285）

※詳細につきましては、6ページをご覧ください。

また、市広報9月1日号にも募集の詳細が掲載される予定です。

※成年後見制度に関するなど、お気軽にご相談ください。

【事務局】成年後見センター（担当：今・松岡）／TEL：011-378-4285

☆☆ 公開講座等の報告 ☆☆

8月26日に、加藤伸司先生（東北福祉大学教授／認知症介護研究・研修仙台センターセンター長）の『認知症の原因疾患別ケア』に関する研修を開催し、出席されたから感想をいただきました。

「専門研修に参加して」

グループホームしおん 介護員 岩崎真衣

認知症の人のケアをする中で人を理解することとは、その人がどんな人生、社会を生きてきたのか書面には記されていない生活歴や情報がある事を改めて知り、病気と性格に合った関わりをつづけていくべきであることを再認識しました。

その人の人生をケアの中心におき、体験してきた話を聴かせて頂き、今の関わり方で本当に良いのかを考え、その人が最期まで笑顔で楽しいと思ってくれる日常生活を提供していきたいと感じました。今回の研修での学びを活かしより深くその方と関わっていきたいと思います。

「専門研修に参加して」

北広島リハビリセンター特養部四恩園 生活相談員 奥山智直

ここ数年、サービスネットで行われる加藤先生の研修に毎回参加させて頂いています。日々認知症のお客様と関わる機会がある中、加藤先生の非常に分かり易いお話を伺う事で、自身のお客様との関わりを振り返りつつ、『認知症』という病気について改めて考える良い機会になっているように感じます。当法人の基本理念にも掲げられている“お客様に喜んでもらえるように”これからもサービスを提供出来るよう、真摯に取り組んでいきたいです。

※「各部会の研修会案内・感想」や「悪質商法の注意喚起」等に関する記事がありましたら、広報部会までご連絡をお願いします。

市民後見人養成講座

～地域にはあなたの力を
必要としている方がいます～

受講者募集



認知症や知的・精神障がいから判断能力に不安がある方に対し、同じ地域で暮らす市民が契約手続きの代行や生活の見守り活動を通して、その方が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう身近な立場で支援する市民後見人を養成します。

[応募資格] 次のすべての要件を満たす方

- ①北広島市に在住の方
- ②25歳以上の方
- ③事前レポート（400字程度）を提出し、講座の全日程に参加できる方
- ④成年後見制度及び高齢者や障がい者に対する福祉活動に理解と熱意のある方
- ⑤後見人の欠格事由に該当しない方

[定員] 15名 ※定員を超えた場合は選考となります

[受講期間] 計5日間

◎基礎編：10月6日(木)、7日(金)

◎応用編：10月13日(木)、21日(金)、
10月31日(月)

[時間] 午前10時00分～午後4時30分

※時間は受講日によって変動します

[場所] 福祉センター2階 会議室（北進町1丁目5-2）

[受講料] 無料 ※会場までの交通費・昼食代は自己負担

[申し込み] 所定の申込書、レポート用紙がありますので下記へお申込みください

[締め切り] 9月15日(木)

※市民後見人として活動するには、家庭裁判所の選任が必要となります。
※欠格事由とは、①未成年者 ②成年後見人等を解任された方 ③破産者で復権していない方
④本人に対して訴訟をしたことがある方、その配偶者または親子 ⑤行方不明者。

[申し込み・お問い合わせ]

北広島市成年後見センター（北広島市社会福祉協議会内）

電話： **011-378-4285**

住所：北広島市北進町1丁目5-2 北広島市福祉センター内

受付時間：午前8時45分～午後5時15分（土日祝を除く）

